

分野	授業科目	単位	取得を目指す資格				履修モデル
			言語聴覚士				
			1年次	2年次	3年次	4年次	
専門基礎	医学概論	2	◎				◎の科目41単位と△の科目から2単位を選択して43単位を修得
	生物学実習	1	◎				
	教育心理学	2	△				
	感覚矯正学概論(関係法規を含む)	1	◎				
	解剖学	1	◎				
	解剖学実習	1	◎				
	脳と発声発語器官の解剖学	1		◎			
	生理学	1	◎				
	生理学実習	1	◎				
	病理学	1		◎			
	病理学実習	1		◎			
	脳機能学	2		△			
	画像診断学	2		△			
	内科学	2		◎			
	脳・神経学	2		◎			
	精神医学	2		◎			
	小児病学	1		◎			
	音声言語医学	2		◎			
	リハビリテーション医学・総論	2		◎			
	保育	2	△				
	精神保健学	2	△				
	発達心理学	2		◎			
	言語発達心理学	1		◎			
	心理測定法	1	◎				
	学習・認知心理学	2		◎			
	臨床心理学	2		◎			
	言語心理学	2		△			
	聴覚心理学	1		◎			
	音響心理学	1	◎				
	社会福祉(含実習)	2	◎				
	耳鼻咽喉科学	1		◎			
口腔科学・臨床歯科学・形成外科学	2		◎				
言語学Ⅰ	1	◎					
言語学Ⅱ	1		◎				
音声学・音響学Ⅰ	1		◎				
音声学・音響学Ⅱ	1		◎				
専門分野	言語聴覚障害概論	2	◎			◎の科目48単位と△の科目から1単位を選択して49単位を修得	
	言語聴覚診断学	2	◎				
	言語聴覚診断学演習	2		◎			
	失語症Ⅰ	1		◎			
	失語症Ⅱ	1			◎		
	高次脳機能障害学	2			◎		
	言語発達障害Ⅰ	2		◎			
	言語発達障害Ⅱ	2			◎		
	吃音	1		◎			
	音声障害	2			◎		
	嚥下障害Ⅰ	1		◎			
	嚥下障害Ⅱ	1			◎		
	構音障害Ⅰ	1		◎			
	構音障害Ⅱ	1			◎		
	聴覚障害Ⅰ	2		◎			
	聴覚障害Ⅱ	1			◎		
	聴覚障害Ⅲ	1			◎		
	聴覚障害Ⅳ	1			◎		
	言語聴覚臨床実習Ⅰ	3			◎		
	言語聴覚臨床実習Ⅱ	3			◎		
	言語聴覚臨床実習Ⅲ	6			◎		
	地域言語聴覚学	2		△			
	失語・高次脳機能障害学演習Ⅰ	1			◎		
	失語・高次脳機能障害学演習Ⅱ	1			◎		
	言語発達障害学演習Ⅰ	1			◎		
	言語発達障害学演習Ⅱ	1			◎		
	発声発語・嚥下障害学演習Ⅰ	1			◎		
発声発語・嚥下障害学演習Ⅱ	1			◎			
聴覚障害学演習Ⅰ	1			◎			
聴覚障害学演習Ⅱ	1			◎			
言語聴覚障害学演習	2			◎			
保育実習	1			△			
卒業研究	卒業研究Ⅰ	1			◎	◎の科目6単位を修得	
	卒業研究Ⅱ	1			◎		
	卒業研究Ⅲ	2			◎		
	卒業研究Ⅳ	2			◎		
年次別推奨修得単位(履修モデル上の修得単位)			19単位	38単位	29単位	12単位	98単位

上記の他、基礎教育科目(別表)から26単位以上修得する必要があります。